

漢検

2020年度
第3回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

(公財)日本漢字能力検定協会

検定日 2021年2月14日

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを

(30) 1×30

- 1 友だちとさそい合わせて登校する。
- 2 学期のはじめに席がえをした。
- 3 はん長としての役目をはたす。
- 4 学級の詩集がやっと仕上がった。
- 5 命の大切さについて話し合う。
- 6 工場見学で聞いたことを整理する。
- 7 農家の人から米作りの話を聞いた。
- 8 はん画に使う道具をじゅんびする。
- 9 学級会で係の仕事を決めた。
- 10 ゴールに向かって力いっぱい走る。
- 11 しつ問に對する答えを考える。
- 12 家族で旅行する日が待ち遠しい。
- 13 やっと竹馬に乗れるようになった。
- 14 注文していた本が家にとどいた。
- 15 ドラマの最後の場面が心にのこる。
- 16 ランドセルから筆箱を取り出す。
- 17 おじは銀行につとめている。
- 18 そろばんのテストに受かった。
- 19 父は昭和五十五年に生まれた。
- 20 体をゆっくり後ろに反らす。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 負 | 委 | 福 | 氷 | 味 |
| ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ |
| 4 | 6 | 3 | 4 | 7 |

| | | | | |
|----|----|----|---|---|
| 駅 | 勉 | 童 | 返 | 幸 |
| ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ |
| 14 | 10 | 12 | 7 | 8 |

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(10) 1×10

- 21 夕食後にかぜの薬を飲んだ。
- 22 たん生日のケーキを五等分する。
- 23 ピアノの発表会が近づいてきた。
- 24 スーパーで豆ふを一丁買った。
- 25 笛やたいこの音に合わせておどる。
- 26 妹の七五三でお宮にまいる。
- 27 列車は少しくれて駅に着いた。
- 28 町の中央を国道が南北に走る。
- 29 外は寒くて、はく息が白く見えた。
- 30 公園の池にうすい氷がはった。

(三) ()の中に漢字を書いて、上とはんたいのいみのことばにしなさい。

(10) 2×5

| | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| せめる | あさい | 全体 | 落とす | 明るい |
| —— | —— | —— | —— | —— |
| 1(守)る | 2(深)い | 3(部)分 | 4(拾)う | 5(暗)い |

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

(20) 2×10

| | | | | |
|-------|------|-----|-------|-------|
| くるまへん | こころ | てへん | うかんむり | しんにょう |
| (車) | (心) | (扌) | (宀) | (辶) |
| ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ | ⋮ |
| 1 軽 | 3 用意 | 5 打 | 7 客 | 9 速 |
| い | ・ | つ | 船 | 度 |
| 2 自 | 4 悲 | ・ | ・ | ・ |
| 転 | しい | 気 | 実 | 進 |
| 車 | | 持 | 行 | む |
| | | ち | 力 | |

——うらへつづく——

8級 G

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの()の中に漢字を書きなさい。(20) 2×10

えい画を見て(感)想を話し合う。

町の図書(館)で昔話の本をかりる。

地(球)は太陽のまわりを回っている。

夏休みに自由研(究)をした。

かべ新聞の記事について(相)談する。

校しゃの一階に放(送)室がある。

たて書きの日記(帳)を使用する。

体の(調)子がすっかりよくなった。

教科書の文(章)を何度も読む。

広場で(消)火の訓練が行われた。

(六) つぎの—線のカタカナを○の中の漢字と
おくりがな(ひらがな)で□の中に書きな
さい。(10) 2×5

〈れい〉(大)オオキイ花がさく。

大きい

1 (温) 心のアタマル話を聞いた。

温まる

2 (平) ねん土をこねてヒラタクのぼす。

平たく

3 (泳) くじらの親子がならんてオヨグ。

泳ぐ

4 (曲) ひじをマゲルとカコいぶができた。

曲げる

5 (流) 谷川の水がいきおいよくナガレル。

流れる

(七) つぎの—線の漢字の読みがなを
—線の右に書きなさい。(10) 1×10

しんぱんが試合の開始(かいし)をつける。

入学式は午前十時に始(はじ)まる。

地図を見て半島(はんとう)の名前をたしかめる。

しずかな海に緑の島(しま)がうかぶ。

店先に多くの商品(しょうひん)がならんでいる。

ランプを用いて手品(てじな)をする。

石油(せきゆ)をつんだタンカーが入港する。

母のかけた油絵(あぶらえ)をかざる。

話し合(た)いは短時間(たんじかん)で終わった。

かみの毛(け)を短く切(き)ってもらう。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。(40) 2×20

1 校しゃの(屋)上から、東の方角に

2 病(院)のたて物が見えた。

3 社会科の時間に地図記(号)の

4 学(習)をした。

3 天気(が)が悪(わる)くて、グラウンドの

6 工事が(予)定より長引いた。

4 先生が計算問(題)のプリントを

8 みんなに(配)る。

5 わたしの(住)んでいる町には

10 有名な(神)社がある。

6 走る前にじゅんび(運)動を

7 花だんに(植)えたパンジーの

14 なえがすくすくと(育)つ。

8 交番の(横)にある広い公園で

16 友だちと(遊)んだ。

9 ハイキングに行ったとき、妹と

17 ならんで(写)真をとった。

10 朝早く(起)きて(庭)に出ると

雪がうっすらつもっていた。

おわり